事務事業調書

平成27年度

事業No	915	課	土木課	係	道路安全係	起案者	石川一成
						決裁者	杉浦互
事務事業名		交差点改良事業			事業種別	施設整備	

1 事業概要

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり			予算科目(会計)		一般会計
	4 生活安全			予算科目(款・項・目)		40-10-25
	3 交通安全			総合計画以外の計画		
	2 交通環境整備			関連する総合計画の施策		1-4-3-2-1
	3 歩道の整備			性質区分		市の内部事務事業
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	有	町内会要望				
実施方法	一部委託	委託先				
実施期間	開始	平成元年度	経過	26年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	交差点が		~になる	改良される。	
事務事業の内容	交差点を改良する事業 ・費用対効果が図れるよう調査、設計を行います。 ・必要性をご理解いただけるよう用地買収を行います。 ・早期に効果が発揮できるよう工事発注完成を行います。 事業化路線 ・市道 東端城ヶ入線 (根崎町北交差点) ・市道 高棚榎前2号線 (高棚町北交差点) ・市道 福釜安城線 (赤松町北交差点)					
改善・対策の履歴						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度	
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)	
総事業費	17,216	29,762	109,057	25,036	92,809	
財源計	11,294	20,816	101,182	17,161	81,532	
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	33,000
	県支出金	0	0	7,000	7,000	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	11,294	20,816	94,182	10,161	48,532
受益者負担金	0	0	0	0	0	
職員人件費 (従事職員数)	5,922 (0.94)	8,946 (1.42)	7,875 (1.25)	7,875 (1.25)	11,277 (1.79)	
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0	

3 各活動にかかるコスト

		年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
活動1	活動名 (活動内容)	工事設計	見込	2.00	1.00	1.00	0.00
			実績	2.00	1.00	0.00	
	指標名 (単位)	設計数(件)	活動の総事業費 (千円)	11,476	21,176	0	
			活動にかかるコスト (千円)	5,738.00	21,176.00	0.00	
活動2	活動名 (活動内容)	工事施工	見込	1.00	1.00	1.00	0.00
			実績	1.00	1.00	0.00	
	指標名 (単位)	施工数(件)	活動の総事業費 (千円)	5,740	8,586	0	
			活動にかかるコスト (千円)	5,740.00	8,586.00	0.00	
活動3	活動名 (活動内容)	用地買収	見込	0.00	0.00	552.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	用地買収面積(m ²)	活動の総事業費 (千円)	0	0	0	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	0.00	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	事業化された交差点改良の進捗率 市道箕輪古井線(鳥屋金交差点)(%)			目標	20.00	80.00	100.00	0.00
				実績	40.00	80.00	100.00	
	目標達成年度	平成26年度	目標成果指標値	100.00	達成状況	達成	達成	達成
成果2	事業化された交差点改良の進捗率 市道 東端城ヶ入線(根崎町北交差点)(%)			目標	20.00	40.00	50.00	60.00
				実績	20.00	40.00	50.00	
	目標達成年度	平成30年度	目標成果指標値	100.00	達成状況	達成	達成	達成

5 成果1、2以外の成果

成果	<p>鳥屋金交差点：H25年度詳細設計による問題点を解決し、H26年度内に交差点改良工事を完了することができました。</p> <p>根崎町北交差点：詳細設計成果に基づき、再度現地踏査を行い、用地係と調整し、工事までの問題点を洗い出すことができました。</p> <p>高棚町北交差点：H26年度予備設計を行い、H27年度詳細設計に向けた準備を整えることができました。</p>
----	--

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	<p>一般競争入札により競争性を高めた発注を行いました。</p> <p>汎用品使用により維持補修の容易性を図りました。</p>
成果	<p>現地踏査を行った結果、現状の問題点と改良計画を実現するための調整事項の確認ができました。</p>

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
<p>交差点改良工事を進めるにあたり、コスト縮減、環境への配慮、沿線住民及び関係機関との調整に努めます。</p> <p>事業用地確保に向けて、地元及び地権者の理解が得られるよう調査、交渉を行います。</p>

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	<p>安全な交通環境を整えるため、交差点改良の促進を図ります。</p>

事務事業調書

平成27年度

事業No	495	課	土木課	係	道路安全係	起案者	石川一成
						決裁者	杉浦互
事務事業名					通学路整備事業	事業種別	施設整備

1 事業概要

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 4 生活安全 3 交通安全 2 交通環境整備 2 通学路の整備			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	40-10-25	
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策	1-4-3-2-1	
				性質区分	市の内部事務事業	
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	有 教育委員会通学路整備要望(学校・PTA)					
実施方法	一部委託	委託先				
実施期間	開始	平成元年度	経過	26年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	通学路が		~になる	整備される。	
事務事業の内容	通学路を整備する事業 ・費用対効果が図れるよう調査、設計を行います。 ・必要性をご理解いただけるよう用地買収を行います。 ・早期に効果が発揮できるよう工事発注完成を行います。					
改善・対策の履歴						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	15,754	14,432	16,956	15,349	16,213
財源計	13,549	11,912	13,680	12,073	13,000
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	13,549	11,912	13,680	12,073
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	2,205 (0.35)	2,520 (0.40)	3,276 (0.52)	3,276 (0.52)	3,213 (0.51)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト

			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	工事設計	見込	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	設計数(件)	活動の総事業費 (千円)	0	0	0	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	0.00	
活動2	活動名 (活動内容)	工事施工	見込	1.00	2.00	2.00	2.00
			実績	1.00	2.00	2.00	
	指標名 (単位)	施工数(件)	活動の総事業費 (千円)	15,754	14,432	15,435	
			活動にかかるコスト (千円)	15,754.00	7,216.00	7,717.50	
活動3	活動名 (活動内容)	用地買収	見込	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	用地買収面積(m ²)	活動の総事業費 (千円)	0	0	0	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	0.00	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	安全対策が図れた通学路の児童の通過人数(人)			目標	1,400.00	1,400.00	1,400.00	1,400.00
				実績	2,000.00	3,300.00	1,700.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果1、2以外の成果

成果	町内会土木要望箇所及び各学校要望箇所の現地確認後、学校教育課と調整し、予定どおりの安全対策を行うことができました。
----	---

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	一般競争入札により競争性を高めた発注を行いました。 汎用品使用により維持補修の容易性を図りました。
成果	学校教育課と協議、打合せを行い、各要望に対し、各学校及び各町内会と連絡を密に行うことにより要望どおりの整備ができました。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
通学路整備工事を進めるにあたり、コスト縮減、環境への配慮、沿線住民及び関係機関との調整に努めています。 事業用地の確保に向けて、地元及び地権者の理解が得られるよう調査、交渉を行います。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	安全な交通環境を整えるため、通学路整備の促進を図ります。